

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

縣報

第七十九號

明治卅五年四月廿四日

和歌山縣

○公文

○和歌山縣訓令甲第二十一號

政府ノ保管ニ屬スル物品取扱規則別紙ノ通定

但別紙ハ別ニ頒ツ

明治三十五年四月廿一日

和歌山縣知事 椿 兼 一 郎

全	警	警	内
分	察	察	務
署	署	部	部

縣報第七十九號

明治三十五年四月廿四日

第三種郵便物認可

一

○和歌山縣告示第百號

左記ノ者本日取替ノ番號ヲ以テ和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス

和歌山縣知事 椿 葉一 郎

西牟婁郡北富田村大字内ノ川拾四番地

和歌山縣平民

第四九二號

金 谷 な み

明治拾四年五月生

○和歌山縣告示第百一號

明治三拾五年度和歌山縣歳入歳出追加豫算縣參事會ノ議決ヲ經左ノ通定ム

明治三十五年四月廿一日

和歌山縣知事 椿 葉一 郎

明治三十五年度和歌山縣歳入歳出追加豫算

歳 入

臨時部

第四款 寄附金 金千貳拾圓

但郡市收入

第一項 土木費寄附金 金千貳拾圓

歳 出

經常部

縣報第七十九號

明治三十五年四月二十四日

第三種郵便物認可 二

第四款 土 木 費 金千貳拾圓
第二項 治水堤坊費 金千貳拾圓

○辭 令

内務部第四課長ヲ命ス

第五課長屬

寺嶋 瓦 繁

内務部第五課長ヲ命ス

第四課長屬

小林 謙 藏

和歌山縣物産陳列場長ヲ命ス

屬

寺嶋 瓦 繁

第五回内國勸業博覽會委員ヲ免ス

屬

小林 謙 藏

第五回内國勸業博覽會委員ヲ命ス

屬

寺嶋 瓦 繁

陸軍召集諸費出納官吏ヲ免ス

屬

寺嶋 瓦 繁

海軍召集諸費出納官吏ヲ免ス

屬

寺嶋 瓦 繁

物品會計官吏ヲ免ス

屬

寺嶋 瓦 繁

縣出納官吏ヲ免ス

屬

寺嶋 瓦 繁

縣部金出納官吏ヲ免ス

屬

寺嶋 瓦 繁

地方測候所長ヲ免ス

屬

小林 謙 藏

地方測候所長ヲ命ス

屬

寺嶋 瓦 繁

陸軍召集諸費出納官吏ヲ命ス

屬

小林 謙 藏

海軍召集諸費出納官吏ヲ命ス
 物品會計官吏ヲ命ス
 和歌山縣出納官吏ヲ命ス
 雜用金出納官吏ヲ命ス
 右 四 月 拾 九 日 發
 任和歌山縣西牟婁郡書記
 給月俸八圓
 松崎勝太郎

和歌山縣西牟婁郡書記
 岡本米治
 永井就三

（各通）
 給七級俸

右 四 月 廿 一 日 發

○町村助役ノ異動

○和歌山縣指令内一第二三四〇號一
 明治三十三年四月四日稻第一〇七號稟請夏見七郎ヲ日高郡稻原村助役ニ選舉ノ件
 右町村制第五拾九條ニ依リ之ヲ認可ス
 明治三十三年四月廿一日

○觀測

縣報第七十九號 明治三十三年四月二十三日 第三種郵便物認可 三終

明治三十三年四月十九日ヨリ三日間當地氣象概況

種 類	四 月 十 九 日	四 月 二 十 日	四 月 廿 一 日
平均氣壓	七百五十三耗五	七百五拾九耗六	七百五拾八耗九
最高氣溫	十四度一	十六度七	拾七度七
最低氣溫	十九度二	廿三度五	二十一度二
最多風向	拾一度三	九度五	拾一度一
平均風力	北 西	東 北 東	南
天 氣	二 米 五	三 米 五	五 米 四
雨 量	雨 天	快 晴	曇 天
記 事	午後九時拾三分五拾七秒輕微ノ地震アリ 午後五時卅分海上不穩ノ警戒ヲ解ク		午前九時五拾五分海上不穩ノ警戒到着

（毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日）發行

和歌山縣

印刷人 和歌山市十二番丁十三番地 中村繁之助
 印刷所 和歌山市十二番丁十三番地 中村繁之助
 印刷所 和歌山縣此印刷所

明治三十三年四月廿三日印刷
 明治三十三年四月廿四日發行
 （金庫代價）

明治三十五年四月二十四日縣報第七十九號附錄
和歌山縣訓令甲第二十一號別紙

○和歌山縣訓令甲第二十一號

内務部
警察部
警察署
全分署

政府ノ保管ニ屬スル物品取扱規則別紙ノ通定

但別紙ハ別ニ頒ツ

明治三十五年四月二十一日

和歌山縣知事 樺 義一 郎

政府ノ保管物ニ屬スル物品取扱規則

第一條 政府ノ保管ニ屬スル物品中左ノ諸品ハ和歌山警察署ハ上席警部其ノ他ノ警察署ハ

其ノ署長各警察分署ハ其ノ分署長ニ於テ之ヲ保管スヘシ

- 一 拾得物
- 二 埋藏物
- 三 徵收物
- 四 沒收品
- 五 犯罪者置去品
- 六 犯罪證據品
- 七 拘禁及留置人携有品

縣報第七十九號附錄

明治三十五年四月廿四日

第三種郵便物認可

一

第二條 警察署及警察分署ニ設クヘキ帳簿左ノ如シ

一 保管物出納簿 (警察署) 書式第一號

二 保管物内譯簿 (警察分署) 書式第二號

第三條 保管物ハ證據書類ニ據リ受拂ノ手續ヲ爲シ直ニ出納簿又ハ内譯簿ニ登記スヘシ

第四條 警察分署長ニ於テ毎月取扱タル物品ハ書式第三號ノ受拂計算書ヲ作リ翌月五日以

内ニ警察署長ヘ送付スヘシ

前項計算書ヲ受ケタル警察署長ハ其ノ計算書ニ依リ保管物出納簿ニ登記スヘシ

第五條 警察署長ニ於テ取扱タル物品ハ前條ノ書式ニ準シ毎三ヶ月 (四月ヨリ六月マテヲ

ニ準) 受拂計算書ヲ作リ翌月十五日以内ニ知事ニ提出スヘシ

第六條 警察分署ニ於テ保管ノ物件國庫ノ所有ニ歸シタルトキハ分署長ハ書式第四號ノ送

付書ニ現品ヲ添ヘ警察署長ニ送付スヘシ

第七條 警察署ニ於テ保管ノ物件國庫ノ所有ニ歸シタルトキハ警察分署ヨリ送付ノ物件ト

共ニ警察署長ヨリ内務部第五課長ヘ送付ヲ要ス其ノ送付書ハ前條ノ書式ニ準據スヘシ

第八條 國庫ノ所有ニ歸シタル物品ノ内拾得品ニシテ遺失物法施行規則第五條ニ依リ國庫

ヨリ支辨スヘキ費用アルトキハ前條ノ物品送付ト同時ニ其ノ費用ノ明細書及證據書類ヲ

添ヘ其ノ支辨方ヲ知事ニ請求スヘシ

第九條 國庫ノ所有ニ歸シタル物品ノ内賣却ニ付スルモ價值ナキモノハ送付ヲ要セス警察

署長ニ於テ之ヲ毀棄シ其ノ事由及品目數量ヲ知事ニ報告スヘシ
 第十條 第一條以外政府ノ保管ニ屬スル物品アルトキハ内務部第五課長ニ於テ前各條ノ例ニ準シ取扱フヘシ
 第十一條 政府ノ保管ニ屬スル物品ハ毎年一回検査員ヲ派遣シ之ヲ検査セシムヘシ
 第十二條 此規則ハ明治三十五年四月ヨリ施行シ明治二十四年二月訓令甲第十五號在監人所持品取扱細則ハ廢止ス

書式第二號

拾得品		品目	數量	見積代價	受入年月日	受入事由	拂出年月日	拂出事由
何々々	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	明治何年何月何日	何郡市町村何某ヨリ受入	明治何年何月何日	何々ノ事由ニ依リ何郡市町村何某へ交付
何々々	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	明治何年何月何日	何々何某ヨリ受入	明治何年何月何日	何々ノ事由ニ依リ何警察署へ送付
何月中計	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇				

縣報第七十九號附錄

明治三十五年四月廿四日

第三種郵便物認可

二

注意 留置人携帶品(從前ノ在監人所)沒收品、埋藏物、徵收物、犯罪者置去品、賊捨贓品等各別ニ口座ヲ設ケ記スヘシ
 各口座毎ニ毎月計翌月ヨリ累計ヲ付スルヲ要ス尤モ留置人携帶品ノ如キ一人數点ヲ有スルモノハ個人別ニ記載ヲ要ス

書式第三號

〔各種類別ニ調製ノコト〕

明治何年度	拾得品	(埋藏物)	(何々)	受拂計算書
今何年何月中				
摘要	受	拂	現	在
何年何月ヨリ越高	數量	豫定價格	數量	豫定價格
	數量	豫定價格	數量	豫定價格

縣報第七十九號附錄

明治三十五年四月廿四日

第三種郵便物認可

三終

本月受入高	三〇	三〇〇	三〇〇	一〇	一〇〇〇	二五	二五〇〇
何某外何人へ交付高							
何警察署へ送付高				五	〇五〇〇		
計	四〇	四〇〇	一五		一五〇〇	二五	二五〇〇

右ノ通

明治 年 月 日

何警察署

警部何ノ誰宛

何々分署長

何ノ誰印

書式第四號

送付證

一何々

何 程

此豫定價格何程

一、

、

、

右ノ明治何年何月中處分濟國庫ノ所有ニ歸屬シタルニ付現品及送付候也

明治 何年 月 日

何警察署長何ノ誰宛

何警察分署長

何ノ誰印

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十箇發行)

明治三十五年四月廿三日印刷
昭和十五年四月廿四日發行

〔金運代價〕

和歌山縣

和歌山市十二番丁十三番地
和歌山市中丁十三番地
和歌山南丁十三番地
和歌山北丁十三番地